

吉和小・中学校モニュメント作り(看板)



昨年9/11(金) グランド隅にあるポプラの木が一部伐採され、枝や丸太が放置されていたので、なんとか活用方法はないかと考えていました。文化祭が終わった頃、看板を作ったらどうかというアイデアが出され、製作することに決めました。

左の写真は完成予想図です。文字は、一語ずつ太い枝や細い枝で作ることになりました。

① まず最初はベニヤ板の着色です。3年生が担当しました。



② 枝を切る作業です。1, 2年生が担当しました。



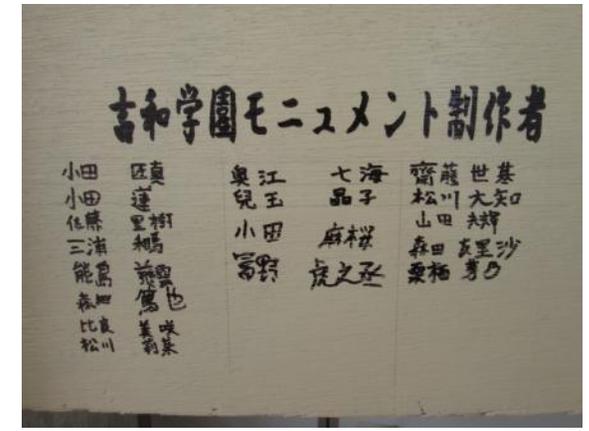
③ ベニヤ板の縁に少し太い枝を埋め込み、全体を接着剤でコーティングしました。やまびこ学級が担当しました。※コーティングすることで、樹皮を保護します。



④ カットした一語ずつの枝を再組み立てし、全体のバランスを考えながら接着していきます。また、全体を接着剤でコーティングしました。2, 3年生が担当しました。



⑤ 完成し記念写真を撮りました。最後に裏に自分の名前を書き完成です。



- ⑥ 完成した看板を学校正門付近の道路からよく見えるところに設置しました。3年生が担当し、補強のための垂木設置は教員が行いました。



吉和小・中学校モニュメント作り

- ① まず1本の丸太を半分の長さでカットする作業です。チェーンソーで半分切り込みを入れ、さらに真横に切断します。さらに電気カンナで平らに削ります。この作業は危ないので教員が行いました。



② 次に「吉・和・学・園」の一文字ずつを平らな部分にカーボン紙で写し、彫刻刀で彫る作業です。全学年が担当しました。



③ 並行して丸太の周りを接着剤でコーティングする作業を行いました。やまびこ学級が担当しました。



④ 最後に彫刻刀でくり抜いた部分を着色していく作業です。塗っては乾かしを繰り返す、赤を重ねていきます。2年生が担当しました。



⑤ 仕上げとして丸太の下の部分を埋めるための作業をしました。穴を掘り、小石をひき詰めセメントで固めます。乾いてから丸太を入れ、さらにセメントに小石を混ぜたものを流し込みました。この作業は教員が行いました。



制作期間 2015.12.4～2016.3.3